

平成 29 年度第 6 回開成町課長会議

日時 平成 29 年 9 月 14 日（木）午後 1 時 10 分
場所 議会全員協議会室
進行 参事兼税務窓口課長

1. 町 長

2. 行事予定について（裏面のとおりに）

企画政策課	平成 29 年度開成町職員提案審査委員会の結果について
自治活動応援課	みなみ地区の新自治会設立について
自治活動応援課	「かいせいスポ・レクフェスティバル 2017」「あしがらロングライド around 開成」等の開催について
環境防災課	開成町防災訓練実施結果について
環境防災課	感震ブレーカー補助制度について
教育総務課	平成 29 年度「子ども居場所づくり推進事業」実施結果について
子ども・子育て	開成町子ども・子育て支援事業計画の点検・評価について

3. 副町長

平成29年度開成町職員提案一覧 (8月23日審査委員会結果)

No.	件名	提案の概要	審査結果	担当課	備考
1	庁舎内でのBGM放送	役場庁舎及び町民センターにおいて、バロック音楽・古典派音楽をBGMとして放送する	採用 不採用 保留	総務課 財務課	
2	公用車一元管理	道路補修等で使用する作業車や防災用の車を除いた一般車は、取りまとめ課で一元管理(鍵の管理・車検等)し、予約はシーガルオフィスで行う。	採用 不採用 保留		
3	窓口の申請書類減量	住民票の写し・戸籍に関する証明書・印鑑登録証明書の申請書を1枚に統一する。また、これに限らず複数の様式を1つに統一できるものは統一を図る。	採用 不採用 保留	税務窓口課	
4	地図情報の一元管理と公開	町が保有する地図情報(都市計画図、公図、ハザードマップ等)を一元管理するシステムを導入する。公開可能な地図情報は町HP等で公開する。	採用 不採用 保留	財務課 税務窓口課 街づくり推進課	
5	職場の雰囲気をもく	毎年職員面接の際に提出している「職員面接票」に仕事をしてみたいと思う(尊敬できる)職員を記入する欄を追加する。	採用 不採用 保留		
6	各課窓口における席次表の掲示	各課窓口の入り口やカウンター等に職員の氏名が記載している席次表を掲示する。(県をはじめ、多くの市町村は掲示している)	採用 不採用 保留		

平成29年度開成町職員提案一覧（8月23日審査委員会結果）

7	定住促進バスツアー	開成町をもっと知りたい方や、引越を考えている方に、開成町の施設や街並みを見学して、住みやすさなど良さを知ってもらうバスツアーを開催する。町の良さを見て体験することで、具体的なイメージを持ってもらうことが狙いです。	採用 不採用 保留	企画政策課	
8	働き方改革の実現のための時差出勤制度の拡充	会議の時だけでなく、働き方改革を実践させていく中で、個人の時間を充実させる又は繁忙期等で仕事の効率を上げるなどを目的として、職員の判断により取得可能な時差出勤制度の拡充を提案します。	採用 不採用 保留		
9	働き方改革の実現のための平日の庁舎の完全消灯	警備員が、21時の巡回時に電気を消す、庁舎の完全消灯時間の設定を行うべきと考えます。	採用 不採用 保留	総務課 財務課	
10	「専門士」号取得職員に対する昇給および給与	「専門士」号取得者の昇給および給与を「短期大学卒業同等」として昇給および給与に反映する。	採用 不採用 保留		審査対象外

感震ブレーカー設置推進事業

○目 次

感震ブレーカー設置推進事業について	P 1
感震ブレーカー設置推進事業スケジュール	P 2
感震ブレーカーについて (別紙1)	P 3～P 4
感震ブレーカー対象機種について (別紙2)	P 5～P 7



自治会単位での減災対策として
感震ブレーカー設置推進事業を始めます。

感震ブレーカー設置推進事業について

町では、地震発生直後の通電火災を防止するため、減災対策の一環として、平成29年度より感震ブレーカー設置推進事業を創設し、感震ブレーカー簡易タイプの設置希望のある自治会に対し、補助金を交付します。【感震ブレーカーについての基礎知識は別紙1をご確認ください。】

補助金額：感震ブレーカー1個あたりの補助金額の上限を1,300円とします。

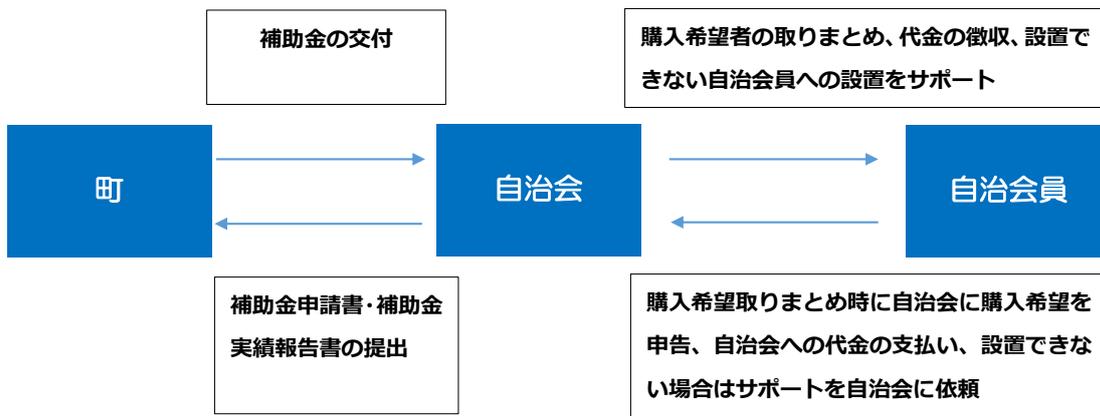
(参考)

対象機種に決定したスイッチ断ボール1個あたりの販売価格は1,800円(税込み)
【詳細は別紙2をご確認ください。】

1,800円＝町補助金1,300円＋自治会員負担または自治会負担500円

自治会員負担または自治会負担の500円は、防災部長会議での検討の結果、自治会に判断を委ねることとしました。

補助対象	自治会
補助対象事業	簡易型の感震ブレーカーの設置
対象機種	一般社団法人日本消防設備安全センターの認証を有する商品
補助金額	1,300円/個
スケジュール	別紙のとおり
補助制度実施期間	4年を予定(平成29年度～平成32年度)



感震ブレーカーについて

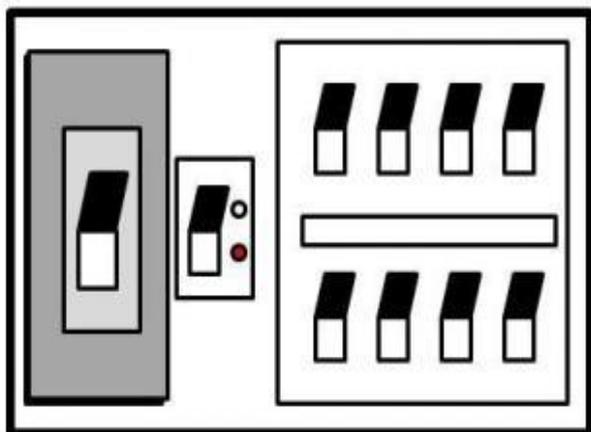
感震ブレーカーとは

感震ブレーカーとは、地震発生時など強い揺れを感知すると自動的に配線用ブレーカーや漏電ブレーカーを遮断し、電気の供給を止める器具のことを言います。

感震ブレーカーの種類

種類は3種類あり、分電盤に電気を遮断する機能が付いた「①分電盤タイプ」、個別のコンセントの電気を遮断する「②コンセントタイプ」、家庭の分電盤のスイッチに接続する「③簡易タイプ」があります。

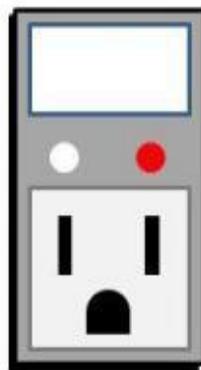
① 分電盤タイプ



分電盤タイプ

地震感知機能を内蔵し、設定震度以上の揺れを感知すると自動で電気を遮断

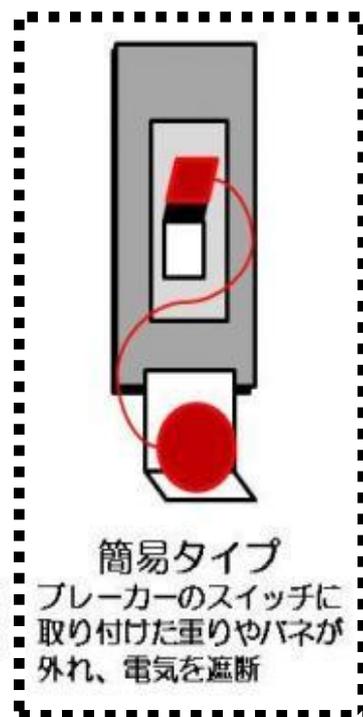
② コンセントタイプ



コンセントタイプ

地震感知機能を内蔵し、揺れを感知するとコンセントごとに電気を遮断

③ 簡易タイプ



簡易タイプ

ブレーカーのスイッチに取り付けた重りやバネが外れ、電気を遮断

価格帯

「①分電盤タイプ」	約5万円～約8万円
「②コンセントタイプ」	約5千円～約2万円(複数の設置が必要)
「③簡易タイプ」	約3千円～約5千円

感震ブレーカー
の有効性

国や県も普及を
推進

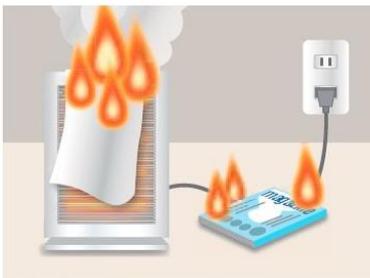
阪神淡路大震災、東日本大震災では、電気器具の転倒などによる火災や停電後の電気復旧時に発生する通電火災が多数発生しました。阪神淡路大震災や東日本大震災では出火原因の約6割が電気に関係する出火であったと報告されています。地震発生時の電気が原因となる通電火災対策に感震ブレーカーが有効とされています。

平成26年3月閣議決定の「首都直下地震緊急対策推進基本計画」においても、出火防止対策として、感震ブレーカー等の普及の促進が位置づけられました。その後、内閣府、消防庁、経済産業省の連携のもと、大規模地震時の電気火災の発生抑制に関する検討会にて、平成27年2月に「感震ブレーカー等の性能評価ガイドライン」が整備され、3月には「大規模地震時の電気火災の発生抑制対策の検討と推進について(報告)」により、特に地震時等に著しく危険な密集市街地における緊急的・重点的な感震ブレーカー等の普及が求められています。

過去の大地震における火災の出火原因の約**6割が電気**に関係します

電気が原因で発生する通電火災の例

復電後、電気製品に
落下した可燃物から
発火!



地震による家具転倒
や落下で傷ついた電
気コードに通電し、
発火!



落下して壊れた電
気ジャーに停電
後、再送電され、
発火!



**通電火災を防ぐには、感震ブレーカーで電
気を元から切ることが有効です!**

感震ブレーカー対象機種について

一般社団法人日本消防設備安全センターの認証を有する商品が、補助制度を持つ自治体で多く対象機種として選定されているため、安全性を最優先に考え、開成町においても、防災部長会議で検討を重ねた結果、一般社団法人日本消防設備安全センターの認証を有する商品の中から選定することとします。

(一般社団法人日本消防設備安全センターの認証を有する商品はH28.11月現在2種類)

- ① スイッチ断ボール【(株)エヌ・アイ・ピー】 ② ヤモリ【(株)リンテック21】

平成29年度防災部長会議での感震ブレーカー検討結果

5月26日(金) 第1回防災部長会議	感震ブレーカーとは・平成28年度の検討結果を伝達
7月4日(火) 第2回防災部長会議	感震ブレーカー販売業者からの商品説明・対象機種の決定
7月30日(日) 第3回防災部長会議	感震ブレーカー先進地域の茅ヶ崎本町第一自治会の前防災部長より自治会での取り組み方法及び防災の専門家から感震ブレーカーの有効性についての講演 (第2回防災講座・第1回地域リーダー育成研修会との合同開催)
8月22日(火) 第4回防災部長会議	費用負担の決定及び事業実施スケジュールの検討
9月8日(木) 第5回防災部長会議	事業実施スケジュールの決定

防災部長会議での結論

町としては、一般社団法人日本消防設備安全センターの認証を有する商品を対象機種としますが、①スイッチ断ボール(株)エヌ・アイ・ピー、②ヤモリ(株)リンテック21を比較検討した結果、次の1～3の理由より、①スイッチ断ボール(おもり玉方式)を、各自治会の対象機種とします。

また、スイッチ断ボール購入の自己負担額の500円の負担方法は自治会の判断に委ねます。

スイッチ断ボールに対象機種とした理由

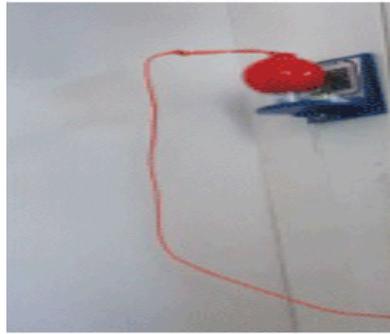
- 1.何個購入するのであっても1個の金額が変わらない。
- 2.複数年の補助制度実施で、毎年の注文数が違っても金額が変わらない。
- 3.より簡単に設置することが出来る。

防災部長会議での意見

- ・各自治会まとめて購入することで、自治会側の負担金額を抑えてもらいたい。
- ・単年ではなく、複数年の計画で制度を実施してもらいたい。
- ・機種統一を図ることで、自治会側の取り付けに係る負担を軽減してもらいたい。

対象機種の比較検討結果

① スイッチ断ボール 【(株)エヌ・アイ・ピー】(おもり玉式タイプ)



② ヤモリ 【(株)リンテック21】(バネ式タイプ)



商品名	商品の特徴
① スイッチ断ボール 【(株)エヌ・アイ・ピー】	<ul style="list-style-type: none"> ・震度5強、震度6以上、震度7以上の3種類の設定があり、揺れを感知すると、おもり玉が落下することでブレーカーを遮断する。 ・簡単に取り付けられる。 ・ブレーカーのスイッチの大きさに合わせ4種類のキャップが付属されおり、どのブレーカーでも対応可能である。 ・ブレーカーが硬く、通常のおもり玉で落ちないブレーカーがあれば、おもり玉を、より大きいサイズのものに無料で交換できる。 ・感震部である、おもり玉が露出されており、直接、空気に触れるため、設置場所によっては、ホコリや害虫等の影響を受ける可能性がある。 ・蓋付きのブレーカーでも付属品なく設置することができる。(若干の隙間を作る必要があるため蓋のロックを掛けることはできない。)
② ヤモリ 【(株)リンテック21】	<ul style="list-style-type: none"> ・震度5強、震度6弱の2種類設定があり、揺れを感知すると、バネの力でバンドがブレーカーを遮断する。 ・簡単に取り付けられる。 ・感震部が内蔵式であり、バネの力でバンドがブレーカーを遮断するため、ホコリや害虫等の影響を受けにくい。 ・蓋付きのブレーカーの場合、蓋が閉まらない。付属品のヤモリ・デ・リモート(ワイヤー)を別購入すれば、若干の隙間で設置することができる。 <p>ヤモリ・デ・リモート(ワイヤー) 2,700円(税込)</p>

自治会への販売価格

	① スイッチ断ボール 【(株)エヌ・アイ・ピー】	② ヤモリ 【(株)リンテック21】
定価	3,240円	4,298円
* 各自治会が同時期にまとめて購入した場合の販売価格		
100個	1,800円	3,024円
500個	1,800円	2,700円
1,000個	1,800円	2,376円
1,500個	1,800円	2,160円

(価格は税込み価格)

自治会長の皆さまへの依頼

スイッチ段ボールの発注にあたり、各自治会で金額を抑えるため、注文個数を取りまとめのうえ一括して発注を行いますので、自治会長連絡協議会長名での発注とさせていただきたい。
請求書、領収書は各自治会長名で発行されます。

平成29年度開成町防災訓練実施結果について

1. 実施日時 平成29年9月3日（日）8：00～11：00

2. 訓練想定

9月3日（日）8：00、相模湾を震源とする大規模な地震が発生した。（マグニチュード6.7、開成町の震度6弱）この地震により家屋の倒壊等が発生し、負傷者も出た模様である。また、電気、ガス、水道、通信の各施設にも大きな被害が発生している可能性が高い。

3. 訓練参加人員 4,929人【過去最高の訓練参加者数】（詳細は別添のとおり）

4. 主な訓練内容（詳細は別添のとおり）

自主防災会	役場各課
<ul style="list-style-type: none"> 非常食の炊出し訓練 消火栓、消火器等による消火訓練 AEDによる心肺蘇生訓練 担架によるけが人搬送訓練 簡易トイレ設営訓練 	<ul style="list-style-type: none"> 災害対策本部設置訓練 災害記録写真撮影訓練 応急危険度判定訓練 災害時の協定に基づく訓練 議会災害対策委員会設置及び参集訓練
自主防災会と役場各課等の連携訓練	
<ul style="list-style-type: none"> 可搬型無線局による情報伝達訓練－全自主防災会 広域避難所開設・運営・合同訓練（開成南小学校）－下島、パレットガーデン マンホールトイレ設営訓練（開成南小学校）－下島、パレットガーデン 物資搬送訓練（開成南小学校）－下島、パレットガーデン 災害時要援護者搬送困難者支援実践訓練、受入訓練－河原町 給水車、非常用飲料水貯水槽による応急給水訓練－岡野、下延沢 一般廃棄物災害収集に関する仮設トイレ設置訓練－下延沢 煙体験（小田原市消防本部）－下延沢 	

●今年度の主な取組み

○広域避難所開設・運営・合同訓練

下島・パレットガーデン自治会を訓練対象とし、自宅が被害を受けて地域避難所へ避難してきた町民の内、収容しきれない176人（大人129人、中学生30人、小学生以下17人）が広域避難所である開成南小学校へ避難した。

広域避難所を運営するため、避難者による避難所運営委員会を設置し、円滑な運営を図るべく役割分担を決定するなど組織的な体制を構築した。避難所運営訓練では、協定事業者から提供されたポケットティッシュを産業班が搬送し、食糧物資班が各避難者へと配布するなど、実際の運営を想定した訓練を実施した。

その後、合同訓練に移り、マンホールトイレ設営訓練（講師：上下水道課）や搬送法・水防工法（講師：防災安全専門員）等の訓練を行った。

また、災害派遣要請に基づき派遣された自衛隊が協定事業所から提供された食材を使用してカレーを作成し、食糧物資班と中学生が協力して避難者に配布した。

○災害対策本部を町民センター大会議室に設置

応急危険度判定により、役場庁舎が大地震で使用不能になったことを想定し、災害対策本部を町民センター大会議室に設置し、災害対策本部設置訓練を実施した。

○文命中学校の全校生徒が各自主防災会の訓練に参加（5年目）

○災害時の協定に基づく訓練の充実

	協定名	協定事業者名	訓練内容	訓練実施担当課
1	災害時における要援護者の移送に関する協定	福祉タクシーらら	河原町地区の災害時要援護者の搬送困難者を福祉会館に搬送	福祉課
2	災害時における生活必需物資の調達に関する協定	マックスバリュ開成駅前店	生活必需物資を協定事業者より受け取った産業班が開成南小学校広域避難所に搬送	産業振興課
3	災害時における生活用品の調達に関する協定	日本製紙クレシア(株) 開成工場	ポケットティッシュを協定事業者より受け取った産業班が開成南小学校広域避難所に搬送	産業振興課
4	災害時における水道施設の応急措置の協力に関する協定	開成町管工事組合	開成南小学校広域避難所・下延沢地区の上下水道課の応急給水訓練に協力	上下水道課
5	災害時における飲料水等の供給に関する協定	(有)共和衛生工業	岡野地区で上下水道課の応急給水訓練に協力	上下水道課
6	災害時における一般廃棄物災害収集に関する協定	広域一般廃棄物事業協同組合	下延沢地区で仮設トイレを設置し設置場所や使用方法等を指導	環境防災課
7	災害時における生活必需物資の調達に関する協定	マックスバリュ開成店	自衛隊がカレーの炊き出しで使用する食材をカットして開成南小学校に搬送	環境防災課

●訓練写真



開成南小学校広域避難所食糧物資班による自衛隊の炊き出しの盛り付け
(下島・パレットガーデン自主防災会)



防災コンテナを使用した応急給水訓練
(岡野自主防災会)

平成29年度開成町防災訓練 各自主防災会の主な訓練実施業況一覧

<p>岡野 (岡野ふれあい公園)</p>	<p>◎安否確認訓練(全体)【災害時要援護者登録者を含む】 ◎消火栓による放水訓練(1カ所) ◎水消火器による消火訓練(1カ所) ◎炊出し訓練 ●◎応急給水訓練(町上下水道課連携)</p>
<p>金井島 (金井島公民館)</p>	<p>◎安否確認訓練(全体)【災害時要援護者を含む 黄色鉢巻での確認】 ◎消火栓による放水訓練(1カ所) ◎消火器による消火訓練(1カ所) ◎自主防災倉庫資機材確認訓練 土のう作り訓練 発電機操作訓練 トランシーバーによる情報伝達訓練 炊出し訓練</p>
<p>上延沢 (上延沢自治会館)</p>	<p>安否確認訓練【災害時要援護者登録者のみ】 ◎消火栓による放水訓練(1カ所) ◎水消火器による消火訓練(1カ所) ◎バケツリレーによる消火訓練 ◎炊出し訓練</p>
<p>下延沢 (開成小学校)</p>	<p>安否確認訓練【災害時要援護者登録者のみ】 ◎消火栓による放水訓練(1カ所) ◎土のう作り訓練 ◎炊出し訓練 ●◎非常用飲料水貯水槽からの応急給水訓練(町上下水道課連携) ●◎一般廃棄物災害収集に関する協定に基づく仮設トイレの設置等訓練(町環境防災課) ■◎煙体験訓練(小田原市消防本部)</p>
<p>円中 (円中自治会館、観音堂、福泉寺)</p>	<p>安否確認訓練(全体)【災害時要援護者登録者含む】 ◎消火栓による放水訓練(3カ所) ◎簡易トイレ組み立て訓練 ◎簡易担架組立訓練 ◎バケツリレーによる消火訓練 ◎被災者救出訓練 ◎土のう作成訓練 ◎防災器具展示、取扱 ◎炊出し訓練</p>

<p>宮 台 (宮台老人憩の家他)</p>	<p>◎安否確認訓練 (全体)【災害時要援護者を含む 安否確認カードで確認】 ◎消火栓による消火訓練 (4カ所) ◎水消火器による消火訓練 (1カ所) ◎バケツリレーによる消火訓練 ◎土のう作り訓練</p>
<p>牛 島 (開成幼稚園園庭・駐車場)</p>	<p>◎安否確認訓練 (全体)【災害時要援護者を含む】 ◎消火栓による消火訓練 (1カ所) ◎水消火器による消火訓練 (1カ所) ◎発電機取扱い訓練</p>
<p>上 島 (吉田神社)</p>	<p>◎安否確認訓練 (全体)【災害時要援護者を含む】 ◎消火栓による放水訓練 (1カ所) ◎水消火器による消火訓練 (1カ所) ◎炊き出し訓練 ◎道路安全確保訓練 ◎バケツリレーによる消火訓練 ◎発電機取扱い訓練</p>
<p>河原町 (河原町遊園地)</p>	<p>◎安否確認訓練 (全体)【災害時要援護者を含む】 水消火器による消火訓練 ◎倒壊家屋からの救出救助訓練 ◎バケツリレーによる消火訓練 ◎土のう作り訓練 ●災害時要援護者搬送困難者支援実践訓練 (町福祉課連携)</p>
<p>榎 本 (榎本ふれあい広場)</p>	<p>◎安否確認訓練 (全体)【災害時要援護者を含む】 ◎消火栓による放水訓練 (1カ所) ◎水・粉末消火器による消火訓練 (1カ所) ◎土のう作り訓練 ◎ロープワーク訓練 ◎AEDによる心肺蘇生訓練 (自治会指導) ◎災害用井戸の開設訓練 ◎炊き出し訓練</p>
<p>中家村 (中家村公園)</p>	<p>◎安否確認訓練 (全体)【災害時要援護者を含む】 ◎消火栓による放水訓練 (1カ所) ◎水消火器、バケツリレーによる消火訓練 (1カ所) ◎段ボールトイレ組み立て訓練 ◎非常食レシピによる試食体験 ◎応急担架作成、ロープ結索訓練 ◎土のう作り訓練 ◎災害用井戸の開設訓練 ◎炊き出し訓練 ◎テント張り訓練 ●◎中家村公園防災施設取扱訓練 (①耐震性貯水槽及び浄水装置②トイレベンチ)</p>

<p>下 島 (開成駅前公園他)</p>	<p>◎安否確認訓練 (全体) 【災害時要援護者を含む】 ◎消火栓による放水訓練 (2カ所) ◎水・粉末消火器による消火訓練 (1カ所) ◎バケツリレーによる消火訓練 ◎救出・救助訓練 (応急担架使用) ◎AEDによる心肺蘇生訓練 (自治会指導) ◎土のう作り訓練 ◎炊出し訓練 ●◎広域避難所開設運営訓練 ●◎マンホールトイレ設営訓練</p>
<p>パレットガーデン (開成駅前第2公園他)</p>	<p>◎安否確認訓練 (全体) 【災害時要援護者を含む 安否確認シートでの確認】 ◎水消火器による消火訓練 ◎非常用担架・負傷者搬送訓練 ●◎広域避難所開設運営訓練 ●◎マンホールトイレ設営訓練</p>

※全自主防災会共通 —シェイクアウト訓練 (いっせい防災行動訓練)
災害時要援護者安否確認訓練
情報収集伝達訓練

※備考 —●町連携訓練、■小田原消防本部連携訓練
◎中学生参加訓練

平成29年度開成町防災訓練 役場各課の主な訓練状況一覧

広報情報班 (企画政策課)	<ul style="list-style-type: none"> ・非常用インターネット回線の疎通確認訓練 ・災害情報の報道機関への発表訓練及びホームページ掲載訓練 ・災害記録写真撮影訓練
総務班 (総務課)	<ul style="list-style-type: none"> ・公用車(輸送車両)及び公用自転車の管理、配車訓練 ・シェアサイクル貸出訓練 ・登庁職員の名簿作成 ・災害問合せ電話災対本部伝達訓練 ・自衛隊派遣対応訓練
財務班 (財務課)	<ul style="list-style-type: none"> ・停電時の対応訓練(非常用電源の作動確認等) ・役場庁舎の立ち入り禁止措置訓練及び誘導灯等の状況確認 ・屋外消火栓による消火訓練 ・町営住宅被害調査訓練
自治活動班 (自治活動応援課)	<ul style="list-style-type: none"> ・可搬型無線局による情報伝達訓練 ・本部班支援(自主防災会に関する支援)
税務住民班 (税務窓口課、出納室)	<ul style="list-style-type: none"> ・広域避難所開設・運営訓練(開成南小学校)
福祉班 (福祉課)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時要援護者搬送困難者支援実践訓練⇒河原町自主防災会連携 ・災害時要援護者受入訓練(町社会福祉協議会との合同訓練) ・情報交換及び意見交換(災害時の防災情報の提供方法、災害時要援護者拠点施設と福祉避難所) ・パーテーション等を使用した避難スペース設置訓練 ・備蓄食糧の試食訓練
保健班 (保険健康課)	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関、介護施設の被害状況調査 ・医薬品等確保 ・感染症患者への対応訓練 ・赤十字奉仕団との連携訓練
計画整備班 (街づくり推進課)	<ul style="list-style-type: none"> ・十文字橋通行止め規制訓練 ・応急危険度判定訓練 ・旧耐震基準住宅密集地のパトロール ・橋梁点検訓練
水道班 (上下水道課)	<ul style="list-style-type: none"> ・応急給水訓練(給水車及び防災コンテナによる供給)⇒岡野自主防災会連携 ・非常用飲料水貯水槽からの応急給水訓練⇒下延沢自主防災会
産業班 (産業振興課)	<ul style="list-style-type: none"> ・生活必需物資の調達に関する協定訓練(クレシア、マックスバリュ) ・救援物資搬送訓練(広域避難所へ搬送) ・農業用施設、町内企業施設の被害状況伝達訓練
教育班(教育総務課 子ども・子育て 支援室)	<ul style="list-style-type: none"> ・広域避難所開設・運営訓練(開成南小学校) ・被害状況調査(教育施設、社会教育施設、保育施設) ・町民センター避難訓練(通報訓練)
渉外班 (議会事務局)	<ul style="list-style-type: none"> ・全議員の安否確認、議会災害対策委員会設置確認 ・緊急連絡網による情報伝達訓練 ・自主防災会防災訓練会場・広域避難所訓練会場視察 ・SNSによる町内被災状況報告

みなみ地区自治会設立に向けて

○これまでの取り組み

新自治会設立には十分なアドバイスや配慮が必要であるため、牛島自治会に自治会運営の指導役を担っていただき、運営基盤を整えながら独立に向けた準備を進めています。

平成 27 年 5 月	<ul style="list-style-type: none"> ・牛島自治会内に「みなみ地区」を設置 ・「みなみ地区」を4ブロックに区分け、各ブロックにブロック長を選任、5戸（世帯）以上の居住が認められた場合、組を組織化 ・第1回みなみ地区設立に向けた説明会開催 参加者16人
平成 28 年 2 月	<ul style="list-style-type: none"> ・Aブロックに1組組織化 ・第2回みなみ地区設立に向けた説明会開催 参加者39人
4 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロック長制度を廃止し、組の組織化を優先 ・組織化できそうなところから順次組織化し、あわせて組長を選任（自治会加入世帯が約55世帯となり、加入者が多いAブロックを1～3組の3分割、BブロックはB1組、C・DブロックはD1組とした計5組）
7 月	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会未加入者に対し、町と自治会共同で戸別訪問実施
9 月	<ul style="list-style-type: none"> ・みなみ自治会立ち上げのため、牛島自治会の副会長1名を増員
10 月	<ul style="list-style-type: none"> ・町と自治会で、みなみ自治会（仮称）設立に向けた定例の打ち合わせを開始
11 月	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回みなみ地区設立に向けた説明会開催 参加者39人
平成 29 年 1 月	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会未加入者に対し、町と自治会共同で戸別訪問実施（2回目）
2 月	<ul style="list-style-type: none"> ・第4回みなみ地区設立に向けた説明会開催 参加者20人
3 月	<ul style="list-style-type: none"> ・みなみ自治会設立準備委員会発足 第1回会議開催
4 月	<ul style="list-style-type: none"> ・みなみ地区自治会設立に向けた町との打合せ H29①
5 月	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回設立準備委員会開催
6 月	<ul style="list-style-type: none"> ・みなみ地区自治会設立に向けた町との打合せ H29② ・第3回設立準備委員会開催（町事務局も出席）
7 月	<ul style="list-style-type: none"> ・第4回設立準備委員会開催 ・みなみ地区住民に向けた経過説明会の開催
8 月	<ul style="list-style-type: none"> ・第5回設立準備委員会開催
9 月	<ul style="list-style-type: none"> ・第6回設立準備委員会開催 ・町への独立申請の提出

○今後の取り組み

平成 30 年 4 月のみなみ自治会設立に向けて、事業計画や予算、組織、規約等を精査し、牛島自治会と連絡調整などの連携を図り、調整しながら自治会設立に向けた取り組みを進めていきます。

▼日程

- ・平成 29 年 10 月
～平成 30 年 2 月 設立準備委員会内で、事業計画・予算・役員選出方法等を検討
- ・平成 30 年 2 月 みなみ自治会設立総会
- ・平成 30 年 3 月 牛島自治会総会にて、
みなみ自治会独立を宣言
- ・平成 30 年 4 月 第 1 回みなみ自治会総会

※参考：みなみ地区の人口と世帯数の推移

	人口 (単位：人)	世帯数 (単位：世帯)
平成 27 年 9 月末	287	115
平成 28 年 3 月末	396	157
平成 28 年 9 月末	511	192
平成 28 年 12 月末	562	212
平成 29 年 8 月末	682	265
	{ 宮台 2 下島 39 牛島 641	{ 宮台 1 下島 14 牛島 250

●みなみ自治会設立により各課で影響が考えられるもの (予算、委員、規則、要綱等)

自治活動応援課の場合

- ・自治会交付金の増
- ・行政連絡員の 1 名増 (規則改正)
- ・自治会長の 1 名増
- ・体育部長の 1 名増

平成 29 年度「子ども居場所づくり推進事業」実施結果

1 目 的

夏季休業中の子どもたちの居場所づくり、親子での触れ合いの場を提供するため、平日の午前中において開成小学校運動場を開放する。

2 開放場所 開成小学校運動場（開成町延沢 6 2 5）

3 開放期間 平成 29 年 7 月 24 日（月）～8 月 31 日（木）うち 27 日間
及び時間 平日：午前 9 時～12 時（3 時間）※全校登校日除く

4 対 象 者 開成町立園学校の園児・児童・生徒及び保護者等

5 開 放 日 24 日間（うち途中雨天により時間短縮した日 2 日）

6 利用人数 延べ 889 名【一日平均：37 名】
・一般利用者 253 名（うち親子 27 組 79 人）
・学童利用者 636 名

7 考 察 実施当初は利用者が少なかったが、天候にも概ね恵まれて日を追うごとに利用者は増え、親子で遊ぶ姿、友達同士で誘いあって訪れる姿も見られた。

特に学童での利用が大きく、結果としては当初の予想を上回る利用者数となった。

開放にあたっては、トイレが砂で汚れるなど、一部問題もあったが、大きな混乱や怪我もなく終了することができた。

平成 31 年度から、学童と放課後子ども教室を合わせた「放課後子どもプラン」の実施も控えており、結果については実施に向けた検討資料としていきたい。

子ども居場所づくり推進事業<7月24日～8月31日 (8/25登校日)>

9:00～12:00 開放予定日27日/実施日24日

実施日	時間帯	実施の有無	一般利用者				学童利用者										合計		うち町外	
			大人	小学生	幼児	合計	うち家族 組数(人)	学童1年	学童2年	学童3年	学童4年	学童合計	引率者	合計	大人	子ども	計			
7月24日	9:00～12:00	有	1	1		2	1(2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	
7月25日	9:00～12:00	有	1	4	2	7	1(3)	27	23	16	15	81	6	87	7	7	87	94		
7月26日	9:00～11:00	有☆		1		1		25	15	15	11	66	5	71	5	5	67	72		
7月27日	9:00～12:00	有	2	3	11	16	2(6)					0		0	2	2	14	16		
7月28日	9:00～12:00	有	2	4	4	10	2(6)					0		0	2	2	8	10		
7月31日	9:00～12:00	有	5	10	4	15	5(12)	25	14	11	13	63	5	68	10	10	73	83		
8月1日	9:00～12:00	有	2	5	3	10	2(6)					0		0	2	2	8	10		
8月2日	雨天中止					0						0		0	0	0	0	0		
8月3日	9:00～12:00	有		2		2						0		0	0	0	2	2		
8月4日	9:00～12:00	有	1	4	1	6	1(3)	20	18	9	9	56	3	59	4	4	61	65		
8月7日	9:00～12:00	有		11		11						0		0	0	0	11	11		
8月8日	雨天中止					0						0		0	0	0	0	0		
8月9日	9:00～12:00	有		4		4						0		0	0	0	4	4		
8月10日	9:00～12:00	有		9		9		24	16	13	11	64	4	68	4	4	73	77		
8月14日	9:00～12:00	有		6		6						0		0	0	0	6	6		
8月15日	9:00～11:00	有☆		3		3						0		0	0	0	3	3		
8月16日	雨天中止					0						0		0	0	0	0	0		
8月17日	9:00～12:00	有	2	5	3	10	2(5)					0		0	2	2	8	10		
8月18日	9:00～12:00	有	2	15	2	19	*1(4)					0		0	2	2	17	19		
8月21日	9:00～12:00	有	2	18	2	22	2(5)	27	18	16	13	74	5	79	7	7	94	101		
8月22日	9:00～12:00	有		17		17						0		0	0	0	17	17		
8月23日	9:00～12:00	有				0		26	13	11	6	56	4	60	4	4	56	60		
8月24日	9:00～12:00	有		6		6		24	16	13	7	60	4	64	4	4	66	70		
8月25日	登校日																			
8月28日	9:00～12:00	有	2	19	1	22	2(6)					0		0	2	2	20	22		
8月29日	9:00～12:00	有	7	15	9	31	*6(21)	27	18	17	14	76	4	80	11	11	100	111		
8月30日	9:00～12:00	有		15		15						0		0	0	0	15	15		
8月31日	9:00～12:00	有		9		9						0		0	0	0	9	9		
合計			29	186	38	253	27(79)	225	151	121	99	596	40	636	69	69	820	889	2	

凡例： ☆雨天により、途中で中止した日 ※は夫婦で利用

(中学生、高校生の利用なし)

あじさい塾とは、「学ぶ」ことを「遊び」のように「楽しむ」塾です。

【道徳心の育成、自主的な学習意欲の向上、体力づくりをサポートします】

Let's Try Challenge!

【2学期版】

10月～12月

10月

定員:24名

講師: かながわけん でんぱてきせいりょう すいしんいんきょうぎかい
神奈川電波適正利用推進員協議会

①10月21日(土)

9時30分～12時
電波について学ぶ

ラジオを作ろう!

対象:小学4年生～

場所:開成南小学校

防災グッズとしても使用できるラジオ、電波の学習をしながら、半田コテを使い作成します。



11月

11月18日(土)

8時30分～16時30分

ジュニアリーダー研修

「ウォークラリーや藍染体験」

定員:40名

講師: かいせいまち せいしやうねんしどういん
開成町青少年指導員

対象:小学4年生～ バスを利用



対象:小学4年生～ バスを利用
いささき かながわけんりつ あいかわ むら
・神奈川県立愛川ふれあいの村
・愛川織物会館レインボーラザ

別のチラシで募集します

12月

☆申し込みから参加まで(おうちの方と相談しよう)

①希望するメニューがあったら、下の申込み用紙に記入して、学校の昇降口か、町民センター2階の廊下にある「あじさい塾ポスト」へ入れる。
※応募が多い場合は抽選によって参加者が決定されます。

②(当選者)参加者証が送られてきます。
※持ち物や時間、場所が書いてあります。
※落選した人にも通知が送られてきます。

③当日参加します。 ※インフルエンザ等で中止にする場合もあります。

12月

講師: かみのぶさわ じちかい しょうがいがくしゅうぶ
上延沢自治会生涯学習部

かざわた さいだお
鍵和田 貞雄さんと、
ゆうし みな
有志の皆さん

対象:小学1年生～

定員:40名

※小学3年生までは保護者同伴

場所:開成小学校

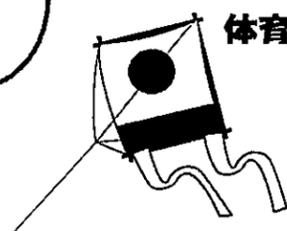
体育館

②12月2日(土)

9時～12時

凧を作ろう

昔ながらの竹や和紙を使ってつくります。



12月

講師:

かいせいまち ふじんかい みな
開成町婦人会の皆さん

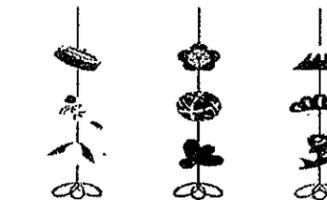
③12月16日(土) 9時～12時

吊るし飾りづくり

対象:小学5年生～ 場所:開成町民センター

定員:20名

裁縫セットは持参していただきます



12月

講師:

かいせいまち しょくせいかつかいぜん
・開成町食生活改善推進協議会と、
おだわら さかなぶきゅうきょうかい
・小田原魚普及協会の皆さん

カマスをさばいて、調理します



④12月16日(土)

親子で料理 10時～12時

カマス棒づくり

対象:小学1年生～4年生の親子

定員:25組

場所:開成町民センター1階



この用紙で申込んでください。まとめて申し込んでもかまいません。

申込みをする講座の番号と実施日	学校	年 組	連絡先 TEL
①「ラジオ」 10月21日	なまえ		住所
	保護者名		

応募メ切: ①10月6日(金) あじさい塾ポストへ

申込みをする講座の番号と実施日	学校	年 組	連絡先 TEL
②「凧づくり」 12月2日	なまえ		住所
	保護者名		

応募メ切: ②11月17日(金) あじさい塾ポストへ

申込みをする講座の番号と実施日	学校	年 組	連絡先 TEL
③「吊るし飾り」 12月16日	なまえ		住所
	保護者名		

応募メ切: ③11月17日(金) あじさい塾ポストへ

申込みをする講座の番号と実施日	学校	年 組	連絡先 TEL
④「料理教室」 12月16日	なまえ		住所
	保護者名		

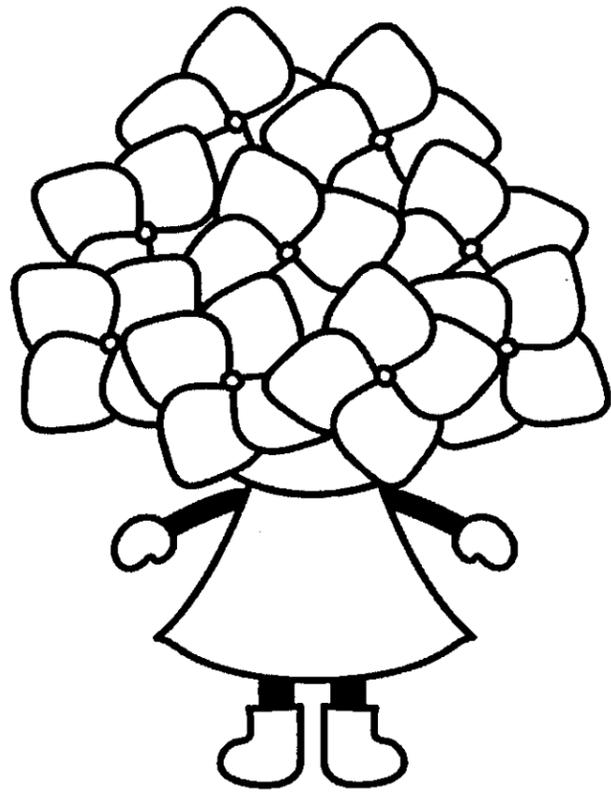
応募メ切: ④11月17日(金) あじさい塾ポストへ

平成29年度 第二弾(2学期)

田舎モダン



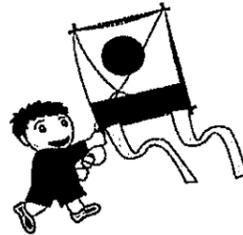
開成町
kaisai town



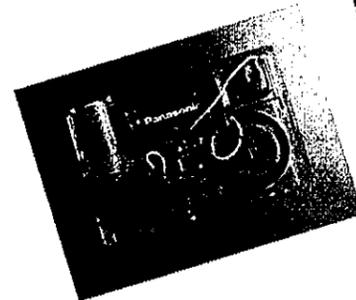
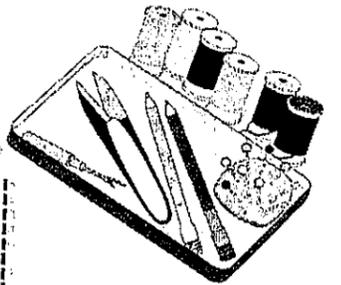
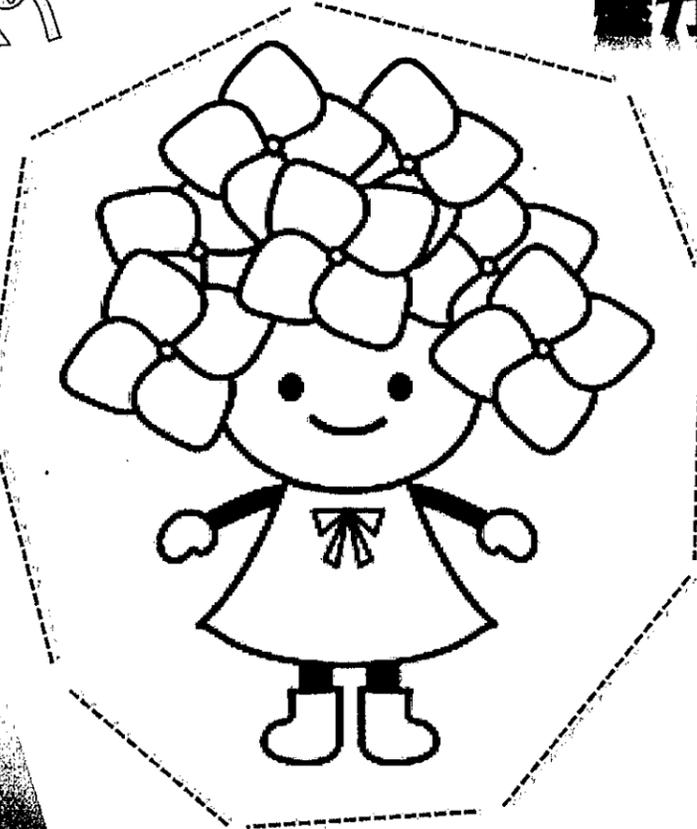
事務局
開成町教育委員会 教育総務課
0465-82-5221

あじさい塾

かいはいほう とうよう がっこう
「開成町土曜学校」



かいはい
“オール開成”で
かいはい
魅力ある教育を



開成町教育委員会

田舎モダン



開成町
kaisai town